

令和2年9月定例会

議案説明資料 予算に関する説明書

(令和2年度9月補正予算等関係)

危機管理局

トータルコストについて

トータルコストは、事業ごとに事業費と人件費を一体としたコストを表します。あくまで、費用対効果を判断するための参考表記ですので、職員定数と厳密には一致していません。

令和2年9月定例会議案説明資料目次

危機管理局

【予算関係】
（一般会計）

議案番号	件名	課名等	頁
議案第1号	令和2年度鳥取県一般会計補正予算（第5号）		
	1 補正予算説明資料	（総括表）	1
		原子力安全対策課	2
		消防防災課	3
2 歳入歳出事項別明細書		4	

議案説明資料総括表

危機管理局（単位：千円）

課名	補正前の額	補正額	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(一般会計)								
原子力安全対策課	411,773	14,531	426,304	14,531				
消防防災課	430,363	1,620	431,983	1,620				
合計	2,099,333	16,151	2,115,484	16,151				
<p>説明</p> <p>(原子力安全対策課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原子力防災対策事業 <p>(消防防災課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(新)消防学校遠隔教育システム導入事業 								

令和2年度一般会計補正予算説明資料

2 款 総務費
6 項 防災費
1 目 防災総務費

原子力安全対策課（内線：8844）
（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
原子力防災対策事業	411,773	14,531	426,304	14,531				
トータルコスト	514,083	14,531	528,614	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	13.0人	0.0人	13.0人	放射線モニタリングシステムに係るサーバー更新				
工程表の政策目標(指標)	原子力防災対策の推進							

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

本県と島根県は、島根原子力発電所のUPZ内（弓ヶ浜半島）において測定した放射線モニタリングデータを両県で共有しており、島根県へ測定データを送信するサーバーを島根県原子力環境センターに設置している。

また、ウィルス定義情報を鳥取県環境放射線モニタリングシステムの各端末へ配信するためのサーバーを、別途、県庁に設置している。

当該サーバーに搭載されているオペレーティングシステム（Windows Server 2008R2）の無償サポートが令和2年1月に終了し、現在は有償サポートの提供を受けているが、今後、セキュリティ更新プログラムが提供されなくなった場合に、システム安全上の問題があることから、最新のオペレーティングシステムが導入されたサーバーに更新を行うもの。

2 主な事業内容

鳥取県が測定しているUPZ内（弓ヶ浜半島）の放射線モニタリングデータを島根県へ送信するためのサーバー等を最新のオペレーティングシステムが導入されたものに更新する。

【更新対象】

- ・測定データを島根県へ送信するサーバー（2台） 設置場所：島根県原子力環境センター
- ・セキュリティ対策に係るウィルス定義情報を各端末へ配信するサーバー（1台） 設置場所：県庁第二庁舎

委託料：14,531千円

3 これまでの取組状況、改善点

- (1) 迅速かつ的確な避難等の防護措置を実施するため、防災訓練の教訓及び新たな知見に基づく資機材の追加更新整備、維持管理等を着実にを行うとともに、被ばく医療に係る事業（福祉保健部）やモニタリングに係る事業（生活環境部）等についても、各部局と連携し、より一層の対策強化を図っているところ。
- (2) 国に対して原子力防災体制の充実に必要な予算の確保要望を継続していくとともに、資機材の運用面での練度向上を目指すことにより、一層の対策強化を図る必要がある。
- (3) 米子市、境港市、三朝町や防災関係機関等と協議するとともに、島根県、岡山県とも連携し、原子力防災対策の実効性をさらに向上させていく。

令和2年度一般会計補正予算説明資料

2 款 総務費

6 項 防災費

消防防災課（内線：7062）

3 目 消防学校費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考									
				国庫支出金	起債	その他	一般財源										
消防学校遠隔教育システム導入事業	0	1,620	1,620	1,620													
トータルコスト	0	2,407	2,407	(補正に係る主な業務内容)													
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	遠隔授業システムの導入													
工程表の政策目標(指標)	消防職員・消防団員教育内容の充実																
事業内容 【「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」充当事業】																	
1 事業の目的・概要 消防学校では、全教育時間数のうち、実技・訓練等を除いた講義の時間数が合計622時間あり、そのうち493時間（約75%）を外部講師に頼っている。 新型コロナウイルス感染症が拡大していることから、外部講師の来校が困難、あるいは学生を自宅待機させる場合、オンラインによる講義を可能とし、教育への影響をできるだけ少なくする必要がある。 このため、遠隔授業システムを導入し、今後の教育において、外部講師の講義をオンラインにより学校で受講し、学生が自宅待機となった場合、当校からの講義をオンラインで学生のパソコン、スマホ等に配信することを可能とする。																	
2 主な事業内容 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:15%;">区 分</th> <th style="width:60%;">内 容</th> <th style="width:25%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>インターネット回線開設、校内LAN設置</td> <td>新たにインターネット光回線を導入し、2教室（大教室、普通教室）への配線工事を行う。</td> <td style="text-align: right;">595</td> </tr> <tr> <td>ビデオ会議システム導入</td> <td>遠隔授業を行うため必要なパソコン、カメラ、マイク、スピーカー、プロジェクターの購入等を行う。（2教室分）</td> <td style="text-align: right;">1,025</td> </tr> </tbody> </table>									区 分	内 容	金 額	インターネット回線開設、校内LAN設置	新たにインターネット光回線を導入し、2教室（大教室、普通教室）への配線工事を行う。	595	ビデオ会議システム導入	遠隔授業を行うため必要なパソコン、カメラ、マイク、スピーカー、プロジェクターの購入等を行う。（2教室分）	1,025
区 分	内 容	金 額															
インターネット回線開設、校内LAN設置	新たにインターネット光回線を導入し、2教室（大教室、普通教室）への配線工事を行う。	595															
ビデオ会議システム導入	遠隔授業を行うため必要なパソコン、カメラ、マイク、スピーカー、プロジェクターの購入等を行う。（2教室分）	1,025															
3 これまでの取組状況、改善点 次のとおり、新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底し、これまですべて対面により講義を実施している。 <学校生活（寮）> <ul style="list-style-type: none"> ・朝夕の検温実施等により学生の体調を把握 ・食事は対面を避けて座り、大声を避けること ・入浴は少人数で時間をずらして実施 ・施設内消毒のこまめな実施 ・金曜日の帰宅時には、私的な場面でも感染防止対策を徹底するよう指導 <学校生活（講義）> <ul style="list-style-type: none"> ・学生はマスクを着用し、間隔を十分にとり、こまめに換気を実施 ・講師も、マスク着用の上で入校、検温した上で講義を実施 																	

令和2年度9月補正予算歳入歳出事項別明細書(危機管理局)

(単位:千円)

節	2款 総務費								
	補正前	補正額	補正後	うち危機管理局					
				補正前	補正額	補正後	6項 防災費		
補正前	補正額	補正後	補正前				補正額	補正後	
1 報酬	577,239		577,239	35,854		35,854	35,854		35,854
2 給料	3,177,821		3,177,821	168,916		168,916	168,916		168,916
3 職員手当等	4,615,344		4,615,344	92,946		92,946	92,946		92,946
4 共済費	1,163,931		1,163,931	63,539		63,539	63,539		63,539
5 災害補償費	500		500						
6 恩給及び退職年金	7,116		7,116						
7 報償費	258,557		258,557	9,160		9,160	9,160		9,160
8 旅費	251,683		251,683	20,946		20,946	20,946		20,946
費用弁償	38,940		38,940	1,623		1,623	1,623		1,623
普通旅費	164,094		164,094	9,845		9,845	9,845		9,845
特別旅費	48,649		48,649	9,478		9,478	9,478		9,478
9 交際費	2,900		2,900	100		100	100		100
10 需用費	638,406		638,406	105,201		105,201	105,201		105,201
11 役務費	591,840	800	592,640	77,403		77,403	77,403		77,403
12 委託料	7,412,286	157,589	7,569,875	670,670	15,126	685,796	670,670	15,126	685,796
13 使用料及び賃借料	847,692		847,692	48,341		48,341	48,341		48,341
14 工事請負費	2,701,277	15,356	2,716,633	594,914		594,914	594,914		594,914
15 原材料費	565		565						
16 公有財産購入費	12,710		12,710						
17 備品購入費	100,258	1,025	101,283	29,687	1,025	30,712	29,687	1,025	30,712
18 負担金、補助及び交付金	10,270,270	156,384	10,426,654	141,353		141,353	141,353		141,353
19 扶助費									
20 貸付金									
21 補償、補填及び賠償金	1,800		1,800						
22 償還金、利子及び割引料	170,200		170,200						
23 投資及び出資金									
24 積立金	2,344,222		2,344,222						
25 寄附金		67,800	67,800						
26 公課費	269		269	269		269	269		269
27 繰出金									
予備費									
計	35,146,886	398,954	35,545,840	2,059,299	16,151	2,075,450	2,059,299	16,151	2,075,450
財 国庫支出金	5,844,747	150,061	5,994,808	421,090	16,151	437,241	421,090	16,151	437,241
源 地方債	4,763,000	141,000	4,904,000	605,000		605,000	605,000		605,000
内 そ の 他	1,655,330	70,000	1,725,330	149,409		149,409	149,409		149,409
訳 一般財源	22,883,809	37,893	22,921,702	883,800		883,800	883,800		883,800

令和2年度9月補正予算歳入歳出事項別明細書(危機管理局)

(単位:千円)

節 款項目	2款 総務費									
	うち危機管理局									
	6項 防災費									
	1目 防災総務費			2目 消防連絡調整費			3目 消防学校費			
	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後	
1 報酬	35,344		35,344	510		510				
2 給料	168,916		168,916							
3 職員手当等	92,946		92,946							
4 共済費	63,539		63,539							
5 災害補償費										
6 恩給及び退職年金										
7 報償費	4,239		4,239	2,595		2,595	2,326		2,326	
8 旅費	14,903		14,903	4,079		4,079	1,964		1,964	
費用弁償	1,496		1,496	123		123	4		4	
普通旅費	6,919		6,919	2,476		2,476	450		450	
特別旅費	6,488		6,488	1,480		1,480	1,510		1,510	
9 交際費	100		100							
10 需用費	41,840		41,840	50,379		50,379	12,982		12,982	
11 役務費	45,232		45,232	30,213		30,213	1,958		1,958	
12 委託料	470,899	14,531	485,430	190,326		190,326	9,445	595	10,040	
13 使用料及び賃借料	42,769		42,769	3,733		3,733	1,839		1,839	
14 工事請負費	586,437		586,437				8,477		8,477	
15 原材料費										
16 公有財産購入費										
17 備品購入費	27,923		27,923	415		415	1,349	1,025	2,374	
18 負担金、補助及び交付金	122,836		122,836	18,484		18,484	33		33	
19 扶助費										
20 貸付金										
21 補償、補填及び賠償金										
22 償還金、利子及び割引料										
23 投資及び出資金										
24 積立金										
25 寄附金										
26 公課費	58		58	37		37	174		174	
27 繰出金										
予備費										
計	1,717,981	14,531	1,732,512	300,771		300,771	40,547	1,620	42,167	
財	国庫支出金	416,415	14,531	430,946	4,675		4,675		1,620	1,620
源	地方債	597,000		597,000			8,000		8,000	8,000
内	その他	130,758		130,758	9,132		9,519		9,519	9,519
訳	一般財源	573,808		573,808	286,964		286,964	23,028		23,028

令和2年度9月補正予算歳入歳出事項別明細書(危機管理局)

(単位:千円)

節 款項目	危機管理局計		
	補正前	補正額	補正後
1 報酬	35,854		35,854
2 給料	188,111		188,111
3 職員手当等	102,561		102,561
4 共済費	70,044		70,044
5 災害補償費			
6 恩給及び退職年金			
7 報償費	9,215		9,215
8 旅費	21,545		21,545
費用弁償	1,822		1,822
普通旅費	10,245		10,245
特別旅費	9,478		9,478
9 交際費	100		100
10 需用費	105,664		105,664
11 役務費	78,060		78,060
12 委託料	673,113	15,126	688,239
13 使用料及び賃借料	48,843		48,843
14 工事請負費	594,914		594,914
15 原材料費			
16 公有財産購入費			
17 備品購入費	29,687	1,025	30,712
18 負担金、補助及び交付金	141,353		141,353
19 扶助費			
20 貸付金			
21 補償、補填及び賠償金			
22 償還金、利子及び割引料			
23 投資及び出資金			
24 積立金			
25 寄附金			
26 公課費	269		269
27 繰出金			
予備費			
計	2,099,333	16,151	2,115,484
財源内訳			
国庫支出金	421,090	16,151	437,241
地方債	605,000		605,000
その他	158,558		158,558
一般財源	914,685		914,685